

災害への備え②

災害時には正しい情報をすばやく入手する 事が大切です。
様々な入手手段をしっかりと確認しましょう。



防災行政用無線について

防災行政用無線は、道及び市町村が「地域防災計画」に基づき、それぞれの地域における防災、災害対策に関する業務に使用することを主な目的とし、併せて、平常時には一般行政連絡に使用できる無線局です。乙部町では、災害が発生した場合、災害の規模、災害現場の位置や状況を把握し、いち早く正確な災害情報の伝達手段の確保を目的として、防災行政用無線を整備しています。

災害時の情報伝達

- ▶ 危険地域への警報・注意報
- ▶ 避難勧告・誘導情報
- ▶ 災害状況・救援情報

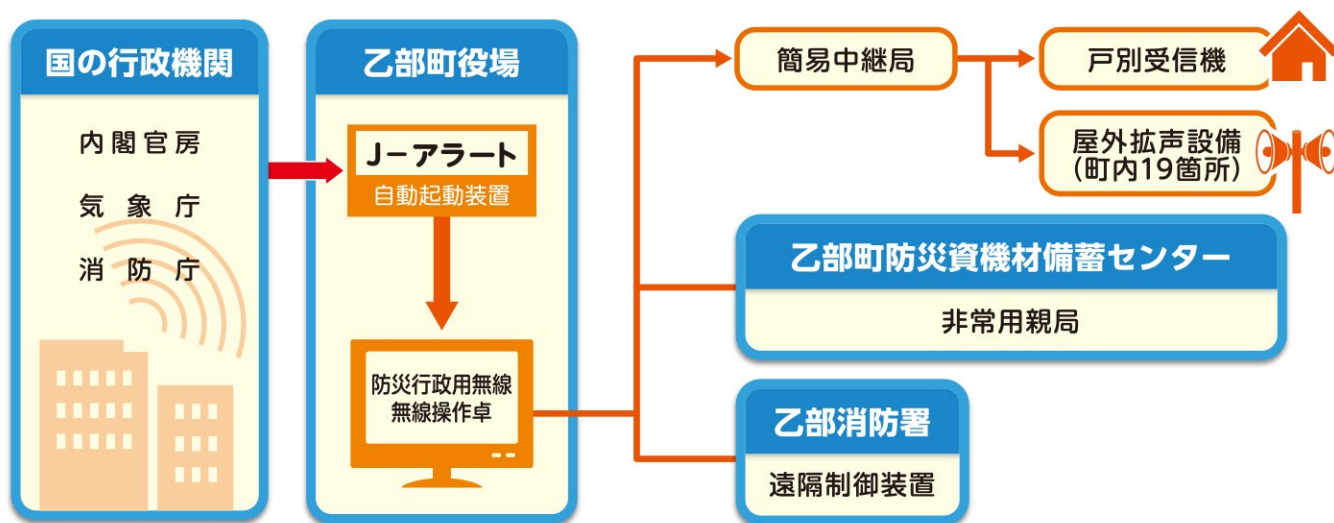
平常時の情報伝達

- ▶ 火災予防・交通安全の啓発
- ▶ 気象警報・盗難・防犯への警戒
- ▶ 行政事務・行事の案内・時報のお知らせ

緊急情報を住民に瞬時に伝える 全国瞬時警報システム(J-アラート)

消防庁で全国的に整備・運用している全国瞬時警報システムにより、弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、人口衛星を用いて国から送信し、市町村の防災行政用無線等を自動起動し、住民まで瞬時に伝達できます。

乙部町 防災行政用無線のシステム構成



※防災行政用無線戸別受信機は、通常、家庭用電源で動作していますが、停電時でも使用できるように中に乾電池が入っています。電池の腐食が故障の原因となりますので、年に1度は電池交換をするようにして下さい。

戸別受信機の使い方

● 電源ランプ

電源を入ると緑のランプが点灯します。

● 乾電池確認ランプ

赤いランプが点滅したら新しい乾電池と交換してください。
(乾電池は年1回程度交換しましょう。)

● 音量

ダイヤルを左に回すと音が小さくなります。
ダイヤルを右に回すと音が大きくなります。

● 電源スイッチ

スイッチを上に出ると電源が入ります。

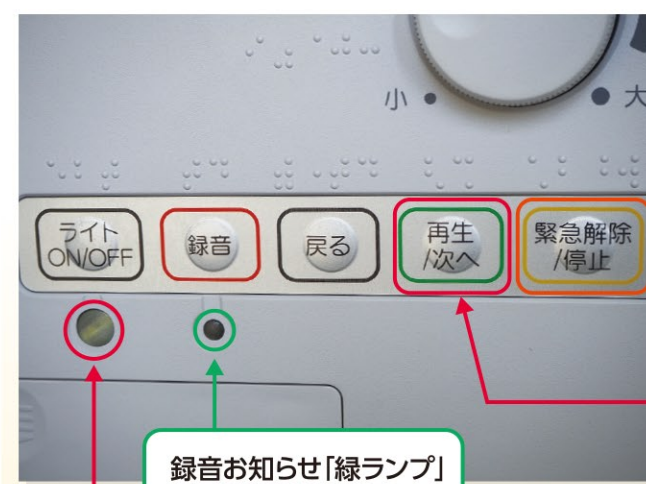
● 電源コード

電源コンセントへ差し込んでください。

● 乾電池交換ふた

ふたを押し下げると乾電池が見えます。単1、単2、単3のいずれか2本づつが必要です。
単1電池が持続時間は長くなります。

各ボタンの使い方



緊急放送中(通常のお知らせ以外)は、強制的に音量が最大になります。
「緊急停止・解除」キーを押すと通常の音量で聞くことができます。

緊急放送(通常のお知らせ以外)は、自動的に録音されて「緑色ランプ」が点灯します。
①「再生/次へ」ボタンを押すと、録音された放送が再生されます。
②再生が終わると、緑ランプが消えます。
③もう一度再生したい場合は「再生/次へ」ボタンを押してください。

停電が発生した場合、自動で30秒間ライトが点灯します。

● 機器の操作、故障などのお問合せ

乙部町役場 総務課 Tel 0139-62-2311